



# バンコク便り



## 1. はじめに

3月末頃より発生したタイでの新型コロナウイルス第3波により、1日当たりの新規感染者数が連日過去最多を更新するなど、今まで一番の感染拡大となっています。ソンクラーン直前には一部の県でバンコク首都圏からの入県者に隔離義務などが発生し、イベント、休暇を利用したの帰省や旅行のキャンセルが相次ぎ、昨年引き続き自粛ムードのソンクラーンとなりました。

4月18日からはバンコクを含む18都県が最高管理区域（レッドゾーン）に指定され、再び行動制限などの規制措置が取られ、翌日にはタイ政府よりwithコロナを見据えたワクチンパスポート導入が発表されています。活気のあるタイに戻るためにも、いち早いワクチン接種と隔離なしでの入国が望まれます。

## 2. 当地ビジネス情報

### （今年予定されている展示会・商談会イベント）

新型コロナ第3波の影響により開催延期や中止のイベントが出てきていますが、今年もタイでは数多くのイベントが予定され、渡航ができない中でもオンラインで参加できる機会が増えてきております。

荘内銀行ではタイとベトナムで同時開催される製造業向け商談会「FBC アセアン2021 ものづくり商談会」に共同で参加し、日本にいながらオンラインで、各国企業との商談の場を提供しております。

<出展社募集について> <https://www.shonai.co.jp/information/newsrelease/2021/20210421/index.pdf>

またJETROは「日本産農水産物・食品サンプル展示 & オンライン商談 2021 in Thailand」を開催し、バンコク都内に常設した日本産農水産物・食品サンプルショールームへ現地バイヤーを誘致して、関心を示したバイヤーとのオンライン商談を行います。5月17日を申込期限として、7月に実施する第1回目の参加者を募集中です。第2回・第3回の予定を含め、イベント詳細につきましては、JETROホームページ(<https://www.jetro.go.jp/events/afb/b15b46fa01e05cfe.html>)でご確認いただくか、下記荘内銀行営業推進部までご相談ください。

## 3. 現地トピックス

### （念願のスシロー・タイ1号店オープン！）

3月31日にバンコク都内の大型商業施設セントラルワールドにスシロー・タイ1号店がオープンしました。当店は日本・海外で約600店舗展開する中でも最大規模の広さとのことです。タイには日本食の飲食店が多く競争も激しいですが、寿司は値段が高いため、これまでは気軽に食べられない食べ物でした。スシローでは2貫が40バーツ（約140円）からで、日本と変わらない注文方法や高品質のネタが人気を呼び、私が訪れた日は昼前に受け取った整理券で順番が来たのは7時間後でした。もちろん日本より若干割高にはなりますが、今まで我慢していた寿司をお腹一杯食べられる幸せを実現できる店となっており感動の一言に尽きます。

食べ物に限らず、タイで選ばれるためには品質やサービスだけではなく、「適正な値段設定」が非常に重要だと改めて感じる経験となりました。また1皿がローカル食堂1食分に相当することを考えると、タイ人と日本人の価値観の違いというの意識する必要がありそうです。



専用レーンに運ばれるシステム



整理券を取るための行列



日本と同品質の寿司

【本件に関する連絡先】 営業推進部 地方創生室 石井・軽部・高橋・榎 023-626-9050

【作成協力】 カシコン銀行日系金融法人チーム（在バンコク）